

学校だより 令和5年 6月号

ともによく学び、よく遊び、  
挑戦し続ける松原っ子の育成

# 松原っ子

鹿児島市立松原小学校

〒892-0834 鹿児島市南林寺町2番18号

TEL 099-226-2918, FAX 226-2973

e-mail s19-matsuba@keinet.com

HP <http://www.keinet.com/matsubas/>

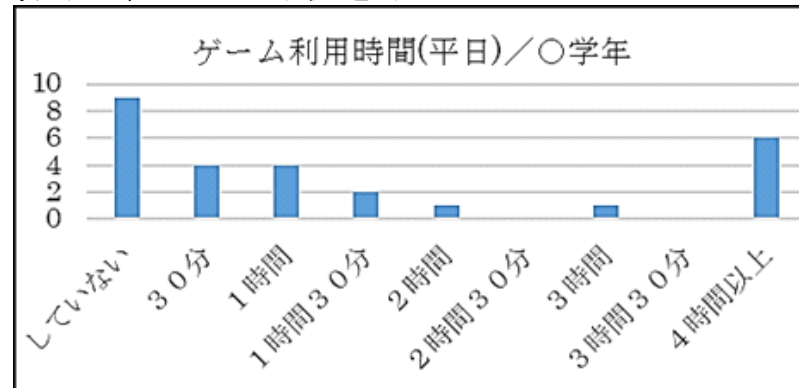
## ゲーム障害と依存症

松原小学校長 永吉 真一

紫陽花が雨に映える季節となってまいりました。正門で朝の登校状況を見守っていると、元気いっぱい笑顔で「おはようございませう」と、挨拶してくれる子が多い中、大きなあくびをしながらトボトボと、まだしっかりと目が覚めていない感じで登校してくる子もいます。「具合が悪いの?」と声をかけると、「ゆうべ遅くまで、オンラインゲームをしていました。あまり寝てないので眠いです。」という返事……。

2019年5月、世界保健機構（WHO）の総会において、オンラインゲームやテレビゲームのやり過ぎで、日常生活が困難になる「ゲーム障害」が新たな依存症として認定されました。「依存症」というと薬物依存症やアルコール依存症に象徴されるように、穏やかな話ではありません。

下のグラフは、平日におけるゲーム利用時間について本校で実態調査した際のある学年の結果です。平日に4時間以上ゲームをしている児童が6人もいます。平日ですので、帰宅後にお風呂に入ったり、晩御飯を食べたり、必要な生活時間を差し引くと、おそらく夜遅くまでゲームしていること



が推察されます。子どもたちは十分な睡眠時間をとる中で、①記憶を整理する、②脳や心身を休ませる、③脳や心身を発達させる ことが出来ます。しかしながら、この睡眠時間が十分確保されないとなると問題は深刻です。①集中力や意欲の低下、②心身の不調、③情緒が不安定に(イライラする、我慢できない、じっとしておれない・・・)、④記憶力が低下する 等々。朝起きれない→遅刻・欠席が多くなる→勉強が分からなくなる→学校が面白くない→登校をしづむという不適応も起こります。

スマートフォンやタブレット端末、ゲーム機等によるゲーム依存が広がっています。ゲームをしていると、静かに過ごしてくれているから安心と考えていると、そこには大きな落とし穴が……。大人に比べ子どもの方が「はまる」傾向があるのが、衝動の押さえが出来なくなってしまう心配があります。できるだけゲームを始める時期が遅い方がいいということと、遊ぶ時間を決めて長時間とならないことが大事だとある文献に書かれています。特に小学校の低学年では、発達段階として「体験を通して学ぶ」ことが必要であり、五感を通して理解することや周りの人たちとつながることで、人の考えや気持ちを理解できるようになります。実体験をせず、ゲームの世界に長く居ることは、現実と架空の認識に影響が及び成長に偏りが生じる可能性が出てくると言われています。

### 6月の生活目標

校舎内での過ごし方を工夫しよう

### 6月の保健・安全目標

保健：歯を大切にしよう  
安全：雨の日の登下校に注意し、安全な遊びをしよう



## 6月と7月の主な行事



※ 新型コロナウイルスの感染状況によっては、行事等を中止又は延期する可能性があります。

- 6月
- 21日(水) B校時 5時間授業 (小中連携研修会のため)
- 23日(金) C校時 学校保健委員会 薬物乱用防止教室(4年)
- 26日(月) 5・6年6時間授業
- 27日(火) B校時 ごみの3R教室(5年)
- 28日(水) B校時 5・6年5時間授業
- 29日(木) B校時
- 30日(金) C校時 学校運営協議会

- 7月
- 3日(月) B校時
- 4日(火) C校時
- 5日(水) B校時 SC来校
- 6日(木) C校時 授業参観、保護者会(上学年・特別支援学級)
- 7日(金) B校時 授業参観、保護者会(下学年・特別支援学級)
- 8日(土) 土曜授業
- 10日(月) B校時 教育振興会
- 11日(火) ~19日(水) B校時
- 12日(水) B校時 SC来校
- 17日(月) 海の日
- 20日(木) 終業式、大掃除(3時間授業、給食なし、11:50頃下校)
- 21日(金) 夏季休業~8/31(木)
- 24日(月) 松原小水泳同好会第58回錦江湾横断遠泳
- 25日(火) 中央警察署交通安全サミット(代表児童)
- 26日(水) 小学校水泳記録会6年生大会(選手) スクールカウンセラー来校
- 27日(木) 小学校水泳記録会5年生大会(選手)

## 5・6月の行事紹介、お知らせ

### ○ 交通事故0月間運動

5月25日(木)に交通安全教室がありました。1～3年生は、道路や横断歩道での正しい歩き方、そこに潜む危険について学ぶことができました。4～6年生は、自転車の正しい乗り方や危険予知について映像を通して学びました。映像には、実際に事故にあった場合のシミュレーションがあり、危険性を強く認識することができました。

7月は「交通事故0月間運動」の実施月です。学校・家庭・地域を上げて、大切な命を守るため交通事故防止の取り組みを協力してください。よろしくお願いいたします。



自転車の点検もとても大切

### ○ ご寄贈のお知らせ

教育振興会会長の新原市郎様から、個人のご厚意として、一人一台タブレットの活用に役立つタッチペンを全校児童に、また、特別支援学級の在籍児童に水族館の年間贈り物としてタブレットを寄贈いただきました。誠にありがとうございました。新原様のご厚情に感謝し、児童の育き活動に生かさせていただきます。ありがとうございました。



タッチペンでスイスイ操作